

保存版

令和5年12月作成
令和8年9月更新

概ね200年に1回起こる大雨で、太田川流域において2日間の総雨量が396mmの降雨がある場合に、太田川が氾濫した場合を想定(平成29年4月19日公表)

矢口第一(安佐北区口田1丁目)

※ 使用している地図は、2020年9月に作成されたものを使用しています。道路整備の進捗状況により現状の道路状況と異なる部分もありますが、浸水想定区域の変更はありません。

国土交通省
田川ライブカメラ
佐東警報所

★家族のきめごと

1-2 防災情報を入手しよう

災害発生時に情報を入手することは、被害を抑えたり、避難の判断をする上でとても大切です。その一方で、災害時は不確かな情報やデマが広がりがやすく、不安な心理状態では誤った情報も信じてしまいがちです。誤った情報に惑わされないためにも、広島市や公的機関が発信する防災情報を入手するようにしましょう。

ひろしま避難誘導アプリ「避難所へGo!」

ひろしま避難誘導アプリ「避難所へGo!」は、災害が発生する前に適切な避難行動を行っていただくための防災アプリです。避難情報などの緊急情報はもちろん、現在地の危険度や、開設中の最寄りの避難所へのルートを簡単に確認できます。

●機能

- 避難情報(警戒レベル)や気象情報の通知
- 避難所の開設状況 ○避難所までのルート検索
- 土砂災害警戒区域や洪水浸水想定区域などの危険な区域の確認(ハザード情報)
- 広島市防災ライブカメラの画像確認
- 安否確認サービスへの案内
- 多言語対応

日本語・英語・韓国語・中国語(簡体・繁体)・スペイン語・ポルトガル語・フィリピン語・ベトナム語

広島市公式LINE

※事前の登録が必要です。

ゴミや子育てなどの生活に役立つ情報に加えて、防災情報メールと同様の情報をLINEで伝えます。QRコードをカメラで読み取って友だちに追加し、受信設定で防災を選択しましょう。

友だち追加はこちら

事前の備え 防災情報を入手しよう

広島市防災情報メール

※事前の登録が必要です。

避難情報の発令や気象情報の発表、開設している避難場所などの情報をメールで伝えます。

entry@k-bousai.city.hiroshima.jp

登録用メールアドレスに空メールを送って事前登録をしてください。

広島市公式X・Facebook

災害発生時や災害の危険がある場合に、避難情報の発令状況や避難場所の開設情報などを発信します。

広島市防災情報サイト

平時には、防災情報をまとめた「防災情報サイト」で、ハザードマップや避難行動など、防災に関する様々な情報を確認することができます。また、災害発生時や災害の危険がある場合には、広島市ホームページのトップページで、避難情報の発令状況や避難場所の開設情報などをお知らせします。



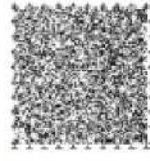
防災情報サイト



広島市防災ポータル

発令中の避難情報や避難場所の開設情報を、インターネットサイト「広島市防災ポータル」から確認できます。ハザードマップも確認できます。

詳しくは3ページを確認



音声コード

2-1 風水害

近年、各地で大雨や台風による被害が頻発しています。風水害から身を守るには、気象情報や雨の降り方に注意し、早めに避難をすることが有効です。

土砂災害

土石流	がけ崩れ	地すべり
		
山腹や川底の石、土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象です。	斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震などでゆるみ、突然、崩れ落ちる現象です。	斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象です。
土石流の前兆現象 ・山鳴りがする ・急に川の水が濁り、流水が温かい始める ・腐った土の匂いがする ・雨が降り続けているのに川の水位が下がる ・立木がさげすや石がぶつかり合う音が聞こえる	がけ崩れの前兆現象 ・がけにひび割れができる ・小石がパラパラと落ちてくる ・がけから水が湧き出る ・湧き水が止まる ・湧き水が濁る ・地鳴りがする	地すべりの前兆現象 ・地面がひび割れたり陥没したりする ・がけや斜面から水が吹き出す ・井戸や沢の水が濁る ・地鳴り、山鳴りがする ・樹木が傾く ・亀裂や段差が発生する

洪水(外水氾濫)・内水氾濫

大雨が続き、河川が氾濫したり(洪水)、下水管や排水路が雨水を排水できる能力を超えて浸水する(内水氾濫)現象です。

高潮

台風や発達した低気圧の接近による気圧の低下や強風のために海面水位(潮位)が上昇する現象です。満潮と高潮が重なるとさらに危険です。



雨が降り始めたら

テレビやラジオ、スマートフォンで気象情報を随時確認し、広島市から発信される防災情報を入手しましょう。

防災情報入手について詳しくは4・5ページを確認

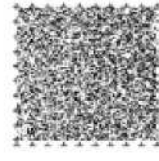
避難情報(警戒レベル)が発令されたり、危険と感じたりしたら

避難情報(警戒レベル)が発令されたり、発令されていなくても危険と感じたりしたら、すぐに避難しましょう。土砂災害の前兆現象があれば、大変危険ですので、すぐに避難してください。

警戒レベル2	警戒レベル3	警戒レベル4	警戒レベル5
レベル2注意報	高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保
避難行動を確認!	危険な場所から高齢者等は避難!	危険な場所から全員避難!	命の危険直ちに安全確保!
危険な区域、避難場所、避難経路の確認	避難に時間がかかるとは避難	非常持ち出し品を持ってすぐに避難	立退き避難が危険な場合は、少しでも安全な行動を!
			※警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※警戒レベル1は早期注意情報です。最新の防災情報入手し、災害への心構えを高めましょう。
※警戒レベル2の「レベル2注意報」は令和8年5月から運用開始です。

安全な場所にいる人は、避難する必要はありません。避難情報(警戒レベル)は、土砂災害警戒区域や洪水浸水想定区域などの危険な区域に滞在されている人に対して、小学校区ごとに発令されます。事前に自宅の小学校区を調べておきましょう。



音声コード